

～一人ひとりを真ん中に、<sup>えにし</sup>縁がつどうあったかなまち～

# 那珂市の



No.103 平成30年  
12月14日発行

那 珂 市 社 会 福 祉 協 議 会



「赤い羽根共同募金運動」詳しくは8ページをご覧ください

## 目次

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 平成30年7月豪雨災害職員現地レポート……………  | 2 |
| 茨城県社会福祉大会が開催されました……………    | 3 |
| じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金 …… | 3 |
| ～「あきらめない心」～               |   |
| 那珂市社会福祉協議会講演会を開催しました…4    |   |
| ～あがっぺほっとサロン～……………         | 4 |
| 車いす・福祉車両短期貸出サービス……………     | 5 |

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| 地域活動支援センター活動紹介……………           | 5 |
| 社協インフォメーション……………              | 6 |
| 善意銀行からのご報告……………               | 7 |
| 障害者差別解消法とは……………               | 7 |
| ふれあい・いきいきサロン……………             | 8 |
| ありがとう!!「きずなBOX」寄付食品100kg達成 …… | 8 |

# 平成30年7月豪雨災害

## 職員現地レポート

### (広島県呉市安浦地区災害ボランティアセンター運営支援)

平成30年7月豪雨災害による災害ボランティアセンター運営支援の派遣依頼を受けて、8月17日から23日までの1週間、広島県呉市安浦地区で支援活動を行いました。

派遣当時、すでに災害発生から1ヶ月以上経過していましたが、まだ自宅内に土砂や損壊した家財が残っているために避難所での生活を余儀なくされているかたが大勢いました。災害ボランティアセンターは被災者とボランティアをつなぐ架け橋として、被災者からニーズの聞き取りを行うとともに、全国から集まるボランティアを受け付け、ニーズに応じて人数を割り振り、被災者宅へ送り出す役割を担いました。

派遣スタッフとして非常に心強かったのが、自治会をはじめとする地元のかたのご協力でした。地元のかたには主にボランティアの送迎をしていただいたほか、派遣スタッフでは分からない現地の地理や住民の情報などを教えていただき、より地域の状況にあったコーディネートをすることができました。なかにはご自身も被災されたかたもいましたが、「たくさんのボランティアが私たちのために来てくれているのだから、私たちも助けられるだけでなく、自分にできることをやらなければ」と口々に語り、毎日交代で災害ボランティアセンターに来てくださいました。地元のかたの持つ情報網や復興への強い思いは、災害ボランティアセンターにとって不可欠なものであり、地元のかたとともに災害ボランティアセンターを運営していくことの重要性を感じました。(派遣職員：主事 内山有希 記)



## いざというときのために！ “災害時ボランティア養成研修”

今年は平成30年7月豪雨災害以外にも、大阪府北部地震や北海道胆振東部地震などの大規模災害に見舞われました。那珂市社会福祉協議会では、「災害時ボランティア養成研修」を毎年開催しています。全国で相次ぐ災害に備え、改めて防災への意識を高めるとともに、災害時におけるボランティア活動について学んでみませんか。

開催予定：2月16日(土)

詳細は市おしらせ版にてお知らせします



平成29年度の養成研修の様子

## 茨城県社会福祉大会が開催されました

第68回茨城県社会福祉大会が、10月17日（水）、常陸太田市民交流センター「パルティホール」において開催されました。那珂市からは、社会福祉に功績のあった次のかたがたが表彰されました。

### 茨城県知事表彰（敬称略）

○多年にわたり社会福祉関係の職にあり地域福祉の増進に貢献されたかた

- ・山野 圭三（東木倉）
- ・新平 祐子（若草園）
- ・仲澤留美子（那珂市社協）

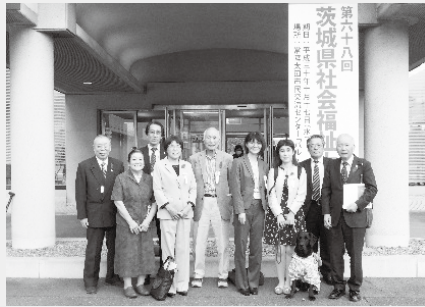
○多年にわたりボランティアとして地域福祉の増進に貢献されたかた

- ・村上真理子（鴻巣）

### 茨城県社会福祉協議会長表彰（敬称略）

○多年にわたり社会福祉関係の職にあり地域福祉の増進に貢献されたかた

- ・浅野 智子（ゆたか園）
- ・岩間 満
- （デイサービスセンターひまわり荘）
- ・鈴木真知子
- （救護施設ナザレ園）
- ・澤井 歩美（那珂市社協）
- ・及川 しず（那珂市社協）
- ・萩野谷昌恵（那珂市社協）
- ・安田 恭子（那珂市社協）



## じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



共同募金にご協力いただきありがとうございます



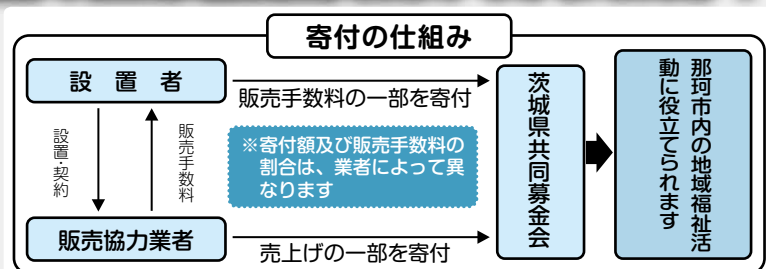
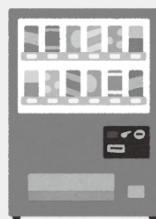
今年も赤い羽根共同募金につきましては、地区まちづくり委員会、自治会、民生委員・児童委員、学校、企業や職域など多くのかたがたにご協力をいただきありがとうございます。お寄せいただきました募金は、那珂市内の福祉活動や災害時のボランティア活動などの財源として役立てられます。

共同募金の使いみちは、赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。  
<http://hanett.akaihane.or.jp/>

## 赤い羽根自動販売機の設置で社会貢献活動を始めてみませんか？

### 赤い羽根自動販売機とは？

飲み物を購入すると、一定額（または一定割合）が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。



赤い羽根自動販売機の設置にご協力をお願いいたします

問い合わせ 那珂市共同募金委員会（那珂市社会福祉協議会内）229-0309

## ～『あきらめない心』～那珂市社会福祉協議会講演会を開催しました

9月26日（水）、総合センターらぼーるにおいて、日本初の片腕義手の看護師で、北京、ロンドンパラリンピック競泳日本代表の伊藤真波さんを講師にお招きし、「あきらめない心」と題して講演をいただきました。伊藤さんは20歳の時、バイクで看護の実習に向かう途中交通事故に遭い、右腕を失い看護師になる夢を諦めかけます。もう一度やり直す決心をさせたのは、リハビリのため入院した先で見た、倒れても自分の力で起き上がる車いすでのバスケットボールをする選手の姿でした。「自分で起き上がって這い上げられる人間になりたい。嫌なこと、辛いことがあってももう言い訳しない」と心に決め、復学。絶対に日本代表になるという決意のもと水泳に挑戦し、その夢を実現させました。



講師 伊藤真波さん



バイオリン演奏中の様子

自分を支えてくれた家族など多くの人とのつながり、くじけそうになっても最後まであきらめないことの大切さをお話していただきました。

明るく軽快な語り口で会場にいる人たちを引き付けた講演の最後には、専用の義手を付けてのバイオリン演奏を披露しました。

（この講演会には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。）

人には話しづらい  
悩みを抱えた  
「家族」の居場所

あがっぺ  
～ Agape ほっと サロン ～

ひきこもりや発達障害など、人に話しづらい悩みや思いを抱えた家族が、「ホッと一息できる」「素の自分に戻れる」「悩みを置いていける」そんな時間が持てるような居場所があります。日常からちょっと離れた時間を過ごしませんか・・・

- 場 所** 那珂市瓜連573-1 あがっぺカフェ  
(瓜連キリストの教会内 瓜連駅から徒歩1分)
- 開催時間** 毎月第2金曜日午前10時30分から正午
- 参加費** 200円～(飲み物代など)
- 問い合わせ** 地域福祉グループ 特定事業推進室  
229-0309



# 車いす・福祉車両短期貸出サービス

## 〈車いすの貸出〉

市内にお住まいの高齢者や障がいのあるかた、歩行が困難、病気やケガのため一時的に車いすが必要なかたに貸し出しています。

| 器具名 | 期間                       | 申請方法                                   | 利用料 |
|-----|--------------------------|--|-----|
| 車いす | おおむね10日程度<br>※貸出・返却は平日のみ | 申込時に貸出できません（利用するかたの身分を証明できるものをお持ちください） | 無料  |

## 〈福祉車両の貸出〉

市内にお住まいのかたで、寝たきりや常時車いすを利用しているために公共交通機関をお使いになれないかたに貸し出しています。

| 車両                            | 期間  | 申請方法   | 利用料                   |
|-------------------------------|---|--|-----------------------|
| 車いす・ストレッチャー対応<br>(リフト・スロープ付き) | 平日：1泊2日まで<br>土日や連休日：前後1日まで<br>※年未年始を除く<br>※貸出・返却は平日のみ | 利用日の1週間前までにお申し込みください（運転者の運転免許証をお持ちください）<br>※利用範囲は茨城県内に限る | 無料（ガソリンを満タンにして返却ください） |



詳しくは、お問い合わせください

### 【問い合わせ】

障がい・介護支援グループ

TEL：229-0309

FAX：296-1002



# 地域活動支援センター活動紹介

那珂市地域活動支援センターでは、障がいによって働くことが困難な利用者の状況に合わせた生活訓練や創作的活動などをとおして、社会生活に適應できるようさまざまな行事を提供しています。

今回は、10月19日（金）に芳野農産工房で行ったバーベキューの様子についてご紹介します。

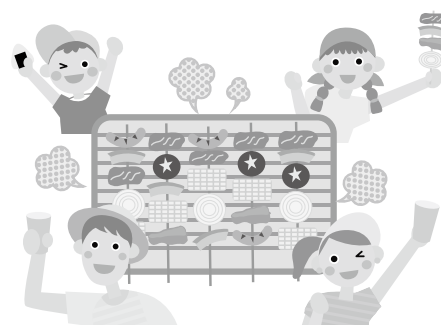
当日は利用者のほかに招待者、スタッフ合わせて24人の参加がありました。利用者が実行委員として、障がいの状況に関わらず皆が参加交流できるようにと、室内でホットプレートを用いる企画を立てました。普段は利用日により一緒になることの少ない利用者同士が、一緒にテーブルを囲みながら焼き上がったお肉をわけあい、にぎやかな時間を過ごしました。

地域活動支援センターでは、このほか身近な生活に関わる研修会などにも参加し、利用者同士の交流を通じて、障がいのあるかたが、地域で自立した生活が送れるよう支援しています。

普段の活動や施設の見学・体験は随時受付けております。お気軽にお問い合わせください。

**問い合わせ** 社会福祉協議会 菅谷分室

298-8881



# 社 協 information インフォメーション

## 那珂市心配ごと相談

生活上の心配ごと、困りごとについて相談に応じます。電話相談も受け付けます。

(予約不要)

- 場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室
- 受付時間 午前8時30分から午後5時15分
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881

## 障がい者の暮らしの相談

障がい者の日常生活の相談に応じます (要予約)

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、相談員(障がい当事者及び当事者の親)が、相談に応じます。

- 問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229-0309 FAX296-1002

## 那珂市障がい者差別解消相談室

障がいを理由とした差別に関する相談をお受けします。

- 場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室
- 受付時間 午前8時30分から午後5時15分
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881 専用電話 295-1195 FAX 298-8890

## 生活困窮者自立相談サポートセンター

自立相談サポートセンターは、支援員が生活困窮者の相談内容に応じて、就労支援などの必要な支援を行います。

- 場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室
- 受付時間 午前8時30分から午後5時15分
- 問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881

## 大切なおもちゃを直します。 那珂市おもちゃ病院

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみになります。

※ゲーム機やアンティークなど修理をお受けできないものもあります。

- 活動予定日 1月10日・24日  
2月14日・28日  
3月14日・28日
- 場 所 市総合保健福祉センターひだまり ゆうゆう健康室
- 活動時間 午後1時30分から午後4時00分
- 問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



## 法人会費受付状況

法人会費にご協力ありがとうございます。  
社会福祉増進のため事業所、福祉施設、企業のみなさまに法人会員としてご協力いただけるようお願いいたしております。

(法人会費：一口 1万円)

松原建設(株) (1口) 戸多地区 8月31日

## ～平成30年度地域福祉推進研修会のご案内～

複雑化する生活課題にどう向き合うのか、先進的な取り組み事例を踏まえ、国の進める包括的な支援体制について考えます。

## 「包括的な支援体制の整備について(仮題)」

講師:日本社会事業大学 准教授 菱沼幹男氏

平成31年2月8日(金) 午後2時から

ふれあいセンターごだい 多目的室

- 問い合わせ 地域福祉グループ特定事業推進室 229-0309

# 善意銀行からのご報告

平成30年8月25日から平成30年11月27日現在

みなさまの善意に感謝します。

## ■ 善意銀行とは…

みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

### 現金

| 預託者 (敬称略)                    | 金額 (円) |
|------------------------------|--------|
| 預託者 ( ) は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会 |        |
| 匿名                           | 8,000  |
| 切手・テレカボランティア ポピー             | 22,293 |
| 三菱マテリアル (株) 三菱原子燃料 (株)       | 10,000 |
| ぬかんだきまつり実行委員会                | 20,000 |
| 野木 利三郎                       | 30,000 |
| 匿名                           | 3,462  |
| 匿名                           | 30,000 |
| 匿名                           | 30,000 |
| 匿名                           | 20,000 |
| 那珂市産業祭実行委員会                  | 11,272 |
| 萩谷 憲一                        | 3,000  |
| 匿名                           | 10,000 |
| 那珂市商工会商業部会                   | 18,000 |
| 匿名                           | 14,150 |
| 新宿自治会                        | 871    |
| 那珂市連合民生委員児童委員協議会             | 2,802  |

#### ●平成30年7月豪雨災害義援金

|                    |       |
|--------------------|-------|
| ひまわり子ども会           | 3,000 |
| 那珂市社会福祉協議会講演会募金箱設置 | 4,646 |

#### ●平成30年北海道胆振東部地震災害義援金

|                    |        |
|--------------------|--------|
| 那珂市社会福祉協議会講演会募金箱設置 | 3,646  |
| 匿名                 | 30,000 |
| 菅谷地区まちづくり委員会       | 6,908  |

### 物品

#### ●書き損じハガキ・切手・テレカ (届け先 切手・テレカボランティアポピー)

赤塚洋子 大貫次雄 菅谷保育所 菊地美代子 茂手木みつ代  
金子葉子 富張滯子 山田道俊 勝井明憲 篠原晃重  
那珂菅谷郵便局 青山陽一 (福)ナザレ園 戸崎真理子  
石田志乃 櫻村満久 萩野谷孝夫

#### ●おしりふき布 (届け先 市内施設・ヘルパー訪問先)

野木利三郎 富張滯子

#### ●タオル・雑巾等 (届け先 市内施設)

野木利三郎

#### ●車いす2台 (届け先 社会福祉協議会)

水戸ヤクルト販売 (株)



水戸ヤクルト販売(株)様から車いすを寄贈いただきました。

那珂市社協は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

## しょうがいしゃさべつかいしょうほう 障害者差別解消法とは その3

### ○「社会モデル」と「社会的障壁」

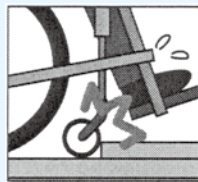
改正障害者基本法が制定され、「社会モデル」という考え方が広がっています。

これは、「しょうがい」はしょうがい者自身が「持っている」のではなく、しょうがい者を取り巻く「社会」こそが『しょうがい・障壁』をつくっており、それを取り除くのは社会の責務だとする考え方は、

## しゃかいてきしょうへき 社会的障壁とは？

しょうがいのあるかたにとって、日常生活や社会生活を送るうえで障壁となるようなものを指します。

〈例〉



例 街なかの段差  
3センチ程度の段差で車いすは進めなくなります。



例 書類  
難しい漢字ばかりでは理解しづらい人もいます。



例 ホームページ  
すべて画像だと読み上げソフトが機能しません。

出典：内閣府ホームページ [www8.cao.go.jp/shougai/suishin/pdf/leaf\\_seitei.pdf](http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/pdf/leaf_seitei.pdf)

「那珂市のふくし」の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



## ご近所の活動拝見

～あったかはおとをみんなの手で～

### 第51回 ふれあい・いきいきサロン 『マーガレット』



今回は『マーガレット』をご紹介します。

健康づくりを目的として体操を始めた仲間たちとともに、サロンを立ち上げたのは平成27年のこと。

現在はシルバーリハビリ体操やヨガセラピーなどの講師を招き、定期的に活動をしています。

マーガレットの特徴は、明るく元気な女性が多いこと。会場からはたえず笑い声が響きます。会員みなさんは「おしゃべりができて楽しい」、「お休みしたあとも気軽に参加できる雰囲気がある」とサロンの魅力を話されていました。

その中でも印象的だったのが「体操を続けてきたことで転んでもケガをしなくなった」と笑顔で語る88歳の会員さんです。背筋も伸び、しっかりとインタビューに答えてくれる様子は若々しく、会員みなさんの目標になっています。

毎回、サロンへの出席者が多いマーガレット。気軽に参加できる雰囲気があるからこそ人が集まり、楽しく活動を続けていられるのではないのでしょうか。

- 名称 「マーガレット」
- 日時 第1・第2・第3水曜日 10:00～11:00
- 会場 市総合保健福祉センターひだまり
- 活動 シルバーリハビリ体操、ヨガセラピーなど
- 会員 女性22人 70～80代
- 会費 月1,000円

#### 代表の野田さんからの一言

マーガレットはみなさん仲が良く笑顔のたえないところです。身体を動かして健康でいられるように、いつでもいらしてください。

いきいきサロンに興味・関心のあるかた、「やってみようかな」とお思いのかた、那珂市社協までご連絡ください。

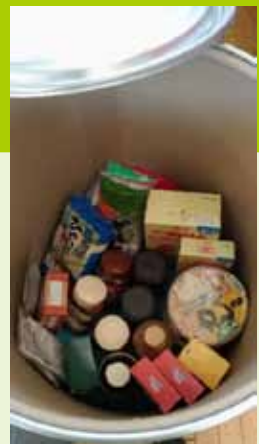
## ありがとう!!

### 『きずなBOX』寄付食品100kg達成

「きずなBOX」は、ご家庭にある食品をどなたでも寄付することのできる食品収集箱です。

現在市内2か所(社会福祉協議会事務所、市総合保健福祉センター「ひだまり」)に設置している「きずなBOX」には平成30年7月から10月の約3か月間で100kgの食品が集まりました。これもみなさまからのあたたかいご支援のおかげです。

集められた食品は、生活困窮世帯の自立支援の一環として活用され、児童養護施設など福祉施設への食の支援としても使われます。



| 編集委員  |       |        |
|-------|-------|--------|
| 委員 長  | 副委員 長 | 委員     |
| 加藤 治  | 平野 洋  | 鹿志村 洋行 |
| 吉野 四郎 | 祝子    | 桐原 浩彰  |

表紙の写真是10月7日に  
行われた「ガヤガヤ☆カミ  
スガ」において実施した街  
頭募金の様子です。みなさ  
まからのあたたかいお声  
が、ご支援をいただきあり  
がとうございました。

#### 表紙の紹介

#### ■あなたの家に未開封の食品はありませんか？

未開封のインスタント食品、缶詰など常温保存可能で賞味期限が2か月以上ある食品をお預かりします。(生鮮食品や割れやすい容器の食品など、お預かりできない食品もあります)

詳しくは社会福祉協議会(229-0309)までお問い合わせください。